

2020年6月1日

学生の皆様

第2クォータ以降の授業、研究室活動等について

高知工科大学 学務部

第2クォータ以降の授業、研究室活動等については既にお知らせしてきたとおりですが、改めて、以下のとおりまとめましたのでお知らせします。内容について、これまでとの変更点はありません。

1 授業

(1) スケジュール

<学士課程>

6月8日(月)～8月5日(水)	第2クォータ	遠隔授業
9月1日(火)～9月30日(水)	特別補講期間	● 第1、第2クォータ科目の補講 ● 第1、第2クォータに実施できなかった単位認定試験
10月1日(木)～	第3クォータ	全科目 対面授業開始

<大学院>

6月15日(月)～8月5日(水)	第2クォータ	対面授業
9月1日(火)～9月30日(水)	特別補講期間	● 第2、第2クォータ科目の補講 ● 第1、第2クォータに実施できなかった単位認定試験
10月1日(木)～	第3クォータ	全科目 対面授業開始

※ 対面授業開始時に、[「高知県外から県内に移動し、大学活動を再開するにあたっての条件」](#)を満たしていない学生については、その旨を科目担当教員へ連絡してください。

(2) 遠隔授業及び自宅学習の方法

授業担当教員の指示に基づき、遠隔授業の受講や自宅学習を実施してください。遠隔授業の方法は、科目毎で異なりますので、授業担当教員の指示に従ってください。不明な場合は、授業担当教員へメール等で問い合わせてください。

<主な遠隔授業・自宅学習の方法(例)>

① リアルタイム配信授業

本学が導入している「Webex」(学生アカウントで利用可能)をはじめとするテレビ会議システムを通じた双方向授業。原則として授業時間割表に掲載された時間帯・講義スケジュールで実施します。

② オンデマンド授業

「KUTLMS」(Moodle)を通じたオンデマンドの授業。KUTLMSはオンラインで、授業動画や教材のダウンロード、課題の提出、小テスト等が行える学習管理システムです。KUTLMSを利用した遠隔授業の場合は、当該科目のページに進み授業内容、課題提出の有無等を確認のうえ自宅学習を実施してください。

③ ポータルシステムによる教材配布等

科目担当教員から、ポータルシステムの「講義連絡」を通じて、教材配布・課題提出等の具体的な指示があります。

④ その他

上記以外の遠隔授業の方法やシステムの利用の指示がある場合、授業担当教員の指導に従ってください。

(3) 単位認定試験

第1、2クォータに開講した科目の単位認定試験の受験方法については、科目担当教員からの指示に従ってください。

科目によっては、9月の「特別補講期間」に実施する場合があります。

2 研究室活動

いわゆる3密(密閉、密集、密接)を回避する体制が整った研究室から、順次研究室活動を開始していきます。

具体的な開始時期については、指導教員からの連絡をお待ちください。

<授業・研究室活動のまとめ>

	2Q (対面授業)	2Q (研究室活動)	9月 特別補講期間 (対面授業) (研究室活動)	3Q (対面授業) (研究室活動)
学士課程1～3年生	×	—	○	○
学士課程4年生	△(注1)	△(注2)	○	○
大学院修士課程	○	○	○	○
大学院博士後期課程	○	○	○	○

(注1) 大学院科目のみ受講可能

(注2) 卒業研究に直結する4年生の実験で学生が参加できる場合のみ

3 その他の大学活動について

学生、教職員の感染リスクを抑えるため、引き続き、キャンパス内外での大学活動を次のとおり制限しますので注意してください。

また、大学活動を行う場合は、発熱や風邪症状の有無を学生自らチェックし、[大学活動参加の3条件](#)に満たない場合は、自宅待機してください。

大学活動を行う場合は、必ずマスクを着用し、社会的距離を保ち、「[新しい生活様式](#)」を念頭に行動するようお願いします。

(1) 履修指導、学習指導

教員から履修や学習に関する指導を受ける場合は、メール、電話、TV 会議システムを利用してください。

(2) 就職指導（就職活動含む）

就職指導、就職活動の取り扱いは、別途、就職支援課から対象学年の学生へ案内します。

(3) 図書館、ワークステーション室等の利用

通信環境や所有する情報端末に問題があり自宅学習が困難な場合は、図書館、ワークステーション室（情報演習室）等の学内施設の利用が可能です。

※社会的距離を確保（密接を避ける）するため、換気の徹底や入室人数の制限等を行います。

(4) 食堂・売店利用

食堂は、マスクを外すため飛沫感染リスクが高まる空間です。食事中の会話はできる限り控えてください。また、売店・書店を利用する際は、店内に 10 人以上入店しないようにしてください。

(5) 健康相談室（健康管理センター）への各種相談

感染リスクを下げるため、カウンセラー（臨床心理士）への相談を希望する場合、電話かメールにて問い合わせてください（連絡先は、学生便覧又はホームページを参照）。

(6) 事務局への各種相談、書類提出

窓口に来られる際は、担当部署へ事前にメール又は電話で要件を伝えてください。

※ メールの場合は、学籍番号、氏名、所属学群、学年、電話番号を明記してください。

(メール記入例)

教務課 御中

〇〇学群〇年の高知太郎（1240999）です。

早期卒業を目指していますので、制度の詳細を教えてください。

電話番号 090-999-9999

事務局の担当部署が内容を確認したうえで、メール又は電話で、面談日時等を連絡します。

・メールや電話等で回答可能な要件と判断した場合は、事務局への来訪を控えてもらいます。

・窓口への来訪の際は、マスクを着用し、原則として一人でお越しくください。

・マスクがない場合は、窓口に設置するマスクをご利用ください。

・健康相談室・心理相談室（健康管理センター）も同様に扱います。

(7) アルバイト

可能な限り自宅や寮で待機することが望ましいですが、事情によりアルバイトを休むことができない場合は、感染リスクを抑えるよう努めてください（健康に不安を感じたら、自宅待機をしてください。）

また、専門家が示すとおり、飲食店では、密閉、密集、密接の環境、社会的距離の確保が

難しい空間である場合が多いため、感染リスクが非常に高く、実際にクラスターが発生した事例のある場所です。そのような業務をせざるを得ない場合は、マスクを着用するなどの十分な対策をとってください。

(8) その他

- ・勉強会や講座等の開催を禁止します。
- ・研究室、実験室、教職課程支援室等の無許可での利用を禁止します。

<連絡・お問い合わせ先一覧>

https://www.kochi-tech.ac.jp/about/contact/contact_info.html